

# やどりき水源林ニュース

発行 (財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO法人かながわ森林インストラクターの会  
 ☎ 220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内  
 ☎ 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: [midori@ktm.or.jp](mailto:midori@ktm.or.jp)

## 定例観察会のお知らせ

毎週土曜・日曜日に「NPO法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。午後1時まで  
 に、やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月下旬・1月・2月)は安全確保のため休止します。

## 春本番のやどりき水源林

寒の戻りでちょっと足踏みしていたやどりき水源林の春も、4月に入り一気に動き出したようです。



水源林内の林道の終点からさらに上流に「平成20年成長の森」があります。この入口にあるミツマタの群落はだんだん拡大しているようです。今年も3月初旬から咲き始め、3月中旬にはこの一帯はきれいな黄色に覆われ、爽やかな甘い匂いがいっぱいでした。来年はぜひ見に来てください。



平成20年成長の森の整備に伴い、この森に棲んでいるムササビやモモンガの為に巣箱を設置しました。もしかしたら、巣箱から顔を出している場面に遭遇するかも。その時は脅かさないでそっと見守って下さいね。彼らは夜行性なので、昼間は苦手なのです。左の写真はモモンガです。



フキ



マメザクラ



アブラチャン

**おたまじゃくしの身の上になんかあったか！！**

毎年ヤマアカガエルとアズマヒキガエルが産卵にやってくる水溜り、ここは斜面から流れ出した水が絶えず注ぎ込んでいます。去年は両者のオタマジャクシがひしめいていたのですが、今年は様子が違う…



3月1日ヤマアカガエルの卵塊が二つあった。



15日オタマジャクシになっていた。

?

20日アズマヒキガエルがいた。その後ここで何があったのだろう。



29日ヒキガエルの卵塊があるが、先住のオタマジャクシがいない。

さて、水溜りはその後どうなるでしょう。やどりき水源林においでになって確認してみませんか。



フサザクラ (3月15日花)



3月29日葉が出てきた



ハナイカダ (3月29日葉にはもう蕾が)



オオバヤシャブシ (左)・ツノハシバミ (右) 秋には実も楽しみ



水源林Aコースにある平成19年成長の森では、日当たりを良くするために、周辺のスギやヒノキの枝打ち作業が行われました。下の枝が払われ、すっきりした林内になりました。

**4月のトピックス**

鳥のさえずりで、やどりき水源林は賑やかです。早春から溪流沿いで鳴いているミソサザイ。梢で鳴いているのはオオルリ。人工林から聞こえてくるのはヤブサメのさえずりです。

**5月の水源林**

いろいろなウツギの花がじゅんぐり咲いて楽しめます。トップバッターはヒメウツギやオオツクバネウツギです。

**発行元がかながわトラストみどり財団に変わりました**

「かながわトラストみどり財団」は、これまで発行元であった「かながわ森林づくり公社」の県民運動事業を引継ぎました。2003年6月の第1号より2009年3月号まで「やどりき水源林ニュース」は70号が発行されましたが、引き続き案内事業とともに水源林ニュースの発行を続けたいと思います。水源林ニュースは、水源林の大切さ・水源林の美しさを県民の皆様に伝えるのを目的としています。これからは多くの皆様に読んでいただきたいと思います。『かながわ森林インストラクターの会』に、毎週土日に水源林の案内とその中で得られた情報を毎月工夫して編集していただいています。